

知られざるシャンパーニュ地方とブルゴーニュ地方の村々

◆ドンペリの生まれた村へ オーヴィレール

マルヌ川を望む丘の上にあるのがオーヴィレール村です。世界遺産遺産に登録される美しいブドウ畑に囲まれた小さな丘上の村ですが、この村を一躍有名にしたのが7世紀創建のオーヴィレール修道院で、17世紀に修道士であったドン・ペリニオンが偶然シャンパンづくりの手法を発見したことです。修道院内には今でもドン・ペリニオンが眠っています。



ドン・ペリニオンが過ごしたオーヴィレール修道院

◆絵になる城塞の町へ スミュール・アン・オーソワ

北フランスとブルゴーニュ地方を結ぶ街道沿いにあるのが、中世の要塞都市スミュール・アン・オーソワです。オーソワ川沿いの丘の上に造られた町は城壁に囲まれ、その姿は要塞のようです。14世紀に造られた旧市街の中を散策するとまるで中世にタイムスリップしたかのような景色をお楽しみいただけるでしょう。



中世の城郭都市のような様子をよく残すスミュール・アン・オーソワ

「心に残る感動の旅を」ワールド航空サービスは、旅の安心を最優先します。



連泊中心のゆとりある日程です

これまでも弊社のツアーはゆとりある日程を心がけてきましたが、現地での突発的な問題発生や、万が一の事態にも対応できるように連泊主体のさらにゆとりある日程を設定しております。



バス座席は1名様あたり、2席以上をご用意

バスの乗車率を50%以下に。1名様につき2席以上の席をご用意いただく等、十分な間隔を空けてご旅行いただけます(一部地域を除きます)。



イヤホンガイド利用でソーシャルディスタンスを確保

観光の際にはイヤホンガイドシステムを利用し、お客様、添乗員、ガイド間の密状態を避けます。



必ず「海外旅行保険」へご加入ください。

現地で新型コロナウイルスに罹患し、延泊などが必要になった場合、当社取扱いの海外旅行保険でご本人の宿泊費用や日本帰国のための航空券代が補償されます。また国によっては加入が義務づけられているところもあります。

●この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - 食事の料金(機内食は除く。及び税・サービス料金)
 - 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - 団体行動時の必要な心付け
 - 旅行日程中の海外の空港税、同通行税、同空港利用料
 - その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの)
- 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - 渡航手続関係費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - お1人部屋を使用される場合の1室1名利用追加料金
 - 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - 港務利用料、政府関連諸税等
 - 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
- 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●=入場観光 ○=下車観光 ◻=ユネスコ世界遺産
- お食事：朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 機=機内食 □=食事なし ◻=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
- 乗り物：✈=航空機 🚌=バス 🚆=列車 🚲=自動車 🚢=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪地のイメージを掴んでいただくよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後以下に区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年4月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

WEBもどうぞ **ワールド航空** 検索 <https://www.wastours.jp>

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)
ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

□ 東京支店 TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL: 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大塚駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ 名古屋支店 TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明

□ 九州支店 TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多徳成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店 TEL: 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 藤沢支店 TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光行長登録旅行業201号



AIRFRANCE エールフランス航空利用

ボージュの高級ホテル滞在とモエ・エ・シャンドンでの特別シャンパンランチも楽しむ

秋のシャンパーニュとブルゴーニュの古都ボージュの旅

2024 10日間 羽田発

シャンパーニュ地方の黄金の秋をお楽しみいただけます(イメージ)

ポーヌの高級ホテル滞在とモエ・エ・シャンドンでの特別シャンパンランチも楽しむ 秋のシャンパーニュとブルゴーニュの古都ポーヌの旅 10日間



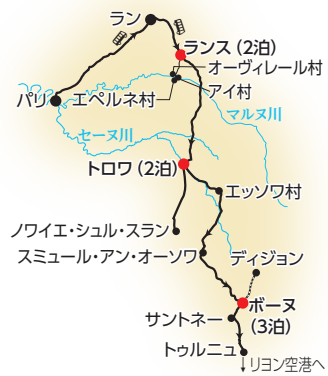
ブルゴーニュ・トリュフのマルシェの開会の鐘の合図を待つ地元の方々がずらり。鐘が鳴ると一斉にトリュフ農家のもとへ走り、買い物スタートします (イメージ)

ここにご注目。旅のポイント

- ブルゴーニュ黒トリュフ騎士団と市や村を巡り、トリュフランチを楽しむ秋の特別プログラムもお楽しみいただけます。
- 古都ポーヌの高級ホテルに3連泊。ブルゴーニュ・ワイン、美食、歴史あるポーヌの滞在を満喫します。
- シャンパーニュ地方の首都・世界遺産ランスとルネ・ラリックの故郷アイ村の散策を楽しみます。

ツアープランナーより

フランスのワインの名産地として知られるシャンパーニュ地方とブルゴーニュ地方。フランスでも最も牧歌的な景観が残ると言われる両地域の魅力はワイン文化にとどまらず、自然景観、人々が脈々と受け継ぎ紡いできた「文化的景観」にあります。それはシャンパーニュ地方では「シャンパーニュの丘陵、メゾンとカーヴ」、ブルゴーニュ地方では「ブルゴーニュのブドウ畑のクリマ」として共に2015年に世界遺産登録されたことからもお分かりいただけるでしょう。このたびはシャンパーニュ地方とブルゴーニュ地方の「文化的景観」をつぶさに訪ねると共にこの地域では外すことのできない食文化にもスポットを当てました。ポーヌでは2019年末にオープンした高級ホテルの「オステルリー・セードル&スパ」に3連泊。2022年に1つ星を獲得したレストラン「クロ・デュ・セードル」でのお食事をご用意しました。美食とワインの首都ポーヌの散策など、こころゆくまでお楽しみください。



ブルゴーニュ地方の美しい村・ノワイエ・シュル・スランへ トリュフ騎士団の方と共にトリュフのマルシェ訪問と トリュフ・ランチを堪能

ブルゴーニュ地方の首都ディジョンからパリへの街道町として発展したのが「フランスの美しい村」に登録されるノワイエ・シュル・スランです。スラン川沿いに造られた城下町として発展し、いまでも24の塔を持つ城壁に囲まれ、中世の趣を残します。この町では10月の最終日曜日からブルゴーニュ・トリュフ(秋トリュフ)のマルシェが開かれます。ブルゴーニュ・トリュフ騎士団というトリュフの品質や伝統を守る組織による主催で、季節の風物詩として地元の方々も楽しみにしている活気あるマルシェです。当日はブルゴーニュ・トリュフ騎士団の方の案内のもと、トリュフのマルシェの楽しみ方を解説していただきながら村を巡ります。また、昼食には採れたてのブルゴーニュ・トリュフを使ったメニューをご用意いただけます。地元素材を大切に、文化を継承する。いかにもフランスらしい文化的側面を垣間見ることが出来るのではないのでしょうか。



黒いダイヤモンドと呼ばれるトリュフ。品質もしっかり検査を受けます (イメージ) (上)

ブルゴーニュ・トリュフ騎士団が開会式を執り行います (イメージ) (左)

ランス観光局とのコラボ企画で楽しむシャンパン製造の中心地・エペルネ 名門メゾンのモエ・エ・シャンドンでのヴィンテージシャンパンを味わう特別ランチをお楽しみいただきます

丘陵地帯に囲まれた美しい村々が点在する北フランスのシャンパーニュ地方。17世紀半ばに修道士の「ドン・ペリニオン」によって微発泡性のワインであるシャンパンが作られて以来、一躍有名になりました。シャンパーニュ地方の首都ランスは古来より歴代のフランス国王が戴冠式を行った地。シャガールのステンドグラスが幻想的な光を放つランス大聖堂、藤田嗣治が描いた静謐なフレスコ画が残るフジタ礼拝堂にご案内します。また、世界遺産にも登録されたシャンパン製造の中心地エペルネでは名門シャンパン・メゾンの「モエ・エ・シャンドン」を訪問。ランス観光局の協力によって実現したヴィンテージシャンパンをお楽しみいただきながらの特別ランチをご用意しました。



ワイナリーの見学後、モエ・エ・シャンドン本社で特別シャンパンランチをお楽しみいただきます

シャンパーニュ地方の美しい田舎町巡りへ

◆ルネ・ラリックの故郷アイ村



アイ村は、世界遺産に登録された丘陵の麓にある村。「ルネ・ラリックの散歩道」の散策を楽しみます

◆木骨組みの家並みトロワ



旧市街には見事なステンドグラスで知られる大聖堂など貴重な建物が残っています。ホテルは大聖堂のすぐ目の前です。

古都ポーヌに連泊し ブルゴーニュ・ワイン、美食を楽しみます

名門ドメヌでのテイスティング体験

サントナー村の「ドメヌ・フルーロ・ラローズ」は元々はロマネ・コンティのオーナーがワイン貯蔵庫として建てた城館です。現当主ニコラ氏の奥様、久美子さんの解説とともにドメヌの歴史や、ワインテイスティングを楽しみます(注2)。



ドメヌ・フルーロ・ラローズ

古都ポーヌでは「オステルリー・セードル&スパ」に3連泊

2019年にブルゴーニュの古都ポーヌにオープンした40室ほどの高級ホテル。建物に囲まれた庭園も気持ちがよく、19世紀の邸宅を改装した客室は最新の設備で明るくモダンな造りです。



©Hostellerie Cedre & Spa 2022

1つ星「クロ・デュ・セードル」でのディナー

宿泊するオステルリー・セードル&スパ内のレストラン「クロ・デュ・セードル」は、2022年3月以来3年連続で有名グルメガイドで1つ星を獲得し続けています。ビランシェフこだわりの地元食材を用いた料理の数々をお召し上がりください。



(上)シェフこだわりの地元食材を使ったお料理 © Christophe Fouquin 2022
(右)シェフのジョルダン・ビラン氏 © Arts & Gastronomie_Christophe Fouquin 2021

利用予定航空会社：エールフランス航空		ツアーコード：ET150T	
集合・日数・出発日	旅行代金		
【羽田空港集合・10日間】 10月23日(水)	エコノミークラス利用 ¥895,000	ビジネスクラス利用 ¥1,415,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥200,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥68,300/4月1日現在			
日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港22:00	夜、羽田空港より航空機にてパリへ。	(機中泊) □□機
2	パリ05:50着 オーヴィレ ランス16:00着	パリ到着後、シャンパン街道を走り、オーヴィレ村へ。ドン・ペリニオンがシャンパーニュの製法を研究した● オーヴィレール修道院 を訪ねます。 午後、古都ランスへ。ルネ・ラリックのステンドグラスが残る● サン・ニケーズ教会 を見学し、ホテルへ(注1)。	[2連泊](ランス泊) 機屋夕
3	ランス	午前、ランスの散策。シャガールのステンドグラスが美しい● ノートルダム大聖堂 や● フジタの礼拝堂 を訪ねます。 午後、自由行動。	(ランス泊) 朝屋□
4	ランス08:30発 アイ村 エペルネ トロワ17:00着	午前、ルネ・ラリックが生まれ、名だたるシャンパンメゾンが建ち並ぶ アイ村 の散策へ。「 ラリックの散歩道 」を散策します。 午後、エペルネへ。● 「シャンパーニュ通り」の散策 や 名門シャンパン・メゾン での 特別ランチ をお楽しみください。 午後、トロワへ。	[2連泊](トロワ泊) 朝屋□
5	トロワ (ノワイエ・シュル・スラン)	午前、「フランスの美しい村」登録の ノワイエ・シュル・スラン へ。 【特別プログラム】ブルゴーニュ黒トリュフ騎士団のメンバーと共にトリュフ市とノワイエ・シュル・スランの町 を散策します。その後、「 トリュフメニュー 」のランチをお楽しみください。 午後、トロワに戻ります。	(トロワ泊) 朝屋□
6	トロワ09:00発 エッソワ スミュール・アン・オーソワ ポーヌ17:30着	午前、ルノワールゆかりの村 エッソワ へ。着後、散策にご案内します。その後、ブルゴーニュ地方へ。中世の趣が残る スミュール・アン・オーソワ に立ち寄りします。 夕刻、ブルゴーニュの古都 ポーヌ へ。宿泊は、「 オステルリー・セードル&スパ 」に3連泊です。	[3連泊](ポーヌ泊) 朝屋夕
7	ポーヌ	午前、ポーヌの旧市街散策へ。● オテルデュー などを訪ねます。 午後、自由行動。	(ポーヌ泊) 朝□□
8	ポーヌ (ディジョン)	午前、鉄道で、かつてのブルゴーニュ公国の首都 ディジョン へ。● ブルゴーニュ大公宮殿 、● ノートルダム教会 などの観光。 夕刻、ポーヌへ戻ります。 夕食はホテル内「 クロ・デュ・セードル 」でのディナーです。	(ポーヌ泊) 朝□夕
9	ポーヌ09:00発 サントナー トゥルニユ リヨン18:40発 パリ20:00着 21:55発	午前、ブルゴーニュ・サントナー村へ。 ワイナリー「ドメヌ・フルーロ・ラローズ」 を訪ねます。 4代目当主のニコラ・フルーロ氏と日本人の奥様・久美子さん のご案内で ワインテイスティング と見学を楽しみます(注2)。その後、古代ローマ時代からの歴史を持つ トゥルニユ に立ち寄りします。その後、リヨン空港へ。 夜、航空機にてパリへ。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝屋機
10	羽田空港19:25着	夜、羽田空港に到着後、解散。	機□□

(注1) ランスのサン・ニケーズ教会は一般には公開されていません。そのため、宗教行事など教会側の事情により突如ご案内できなくなる場合がございます。その場合は代替の観光にご案内します。
(注2) 体調などのやむを得ない事情により、案内が別のスタッフになる場合があります。予めご了承ください。

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付条件がご迷惑ですので 各支店へお問い合わせください
----------	--	--------------------------------

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食3回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行いたします。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ランス：ベスト・ウェスタン・ブルミエ・ホテル・ドラ・ペ
- トロワ：メゾン・ドゥ・ロード・ウ・エル・シャン・デゾワゾー
トロワ大聖堂のすぐ近くにあり、旧市街までも徒歩圏のホテルです。
※シャワーのみの客室となります。
- ポーヌ：オステルリー・セードル&スパ
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。
※**ホテルの★の数の記載に関して**
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

裏表紙の【ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み】もご覧ください。